

令和4年度ブロック研修会報告書【提出期限：3月末】

令和4年12月20日

全国保健師長会事務局 辻 様

E-mail tuji@jpha.or.jp

ブロック名 北海道ブロック

令和4年度ブロック研修会の実施結果について、下記のとおり報告します。

研修 テーマ	行政で働く保健師に期待されるリーダーシップ ～組織の中で自分らしく働き続けるために～
研修 概要	<p>目 的 ポストコロナに向け、原点に立ち返り保健師活動を再考するとともに、行政で働く保健師一人ひとりが自分らしく働き続けるために、リーダー保健師に期待される舵取りを考える。</p> <p>日 時 令和4年12月3日（土）13：30～15：30</p> <p>方 法 WEB開催</p> <p>出席者 111名（統括保健師、リーダー保健師、次期リーダー保健師等）</p> <p>内 容 【説明】全国保健師長会 2022年度活動方針等説明 説明：全国保健師長会 会長 松本 珠実 氏 【報告】統括保健師の現状について～事前アンケート結果から～ 報告：全国保健師長会北海道支部 書記 土田 亜紀 氏 【講演】行政で働く保健師に期待されるリーダーシップ ～コロナ禍を“けっばる”リーダー保健師達へ～ 講師：旭川医科大学医学部看護学科 教授 藤井 智子 氏 【質疑応答・感想・まとめ】</p>
意見交換 の内容 など	<ul style="list-style-type: none">○ 申込時に事前アンケートを実施（56名から回答）。現在課題を感じている項目では、「保健師の人材育成」、「地区活動の推進（コロナ業務と通常業務の併用等）」、「健康危機管理時の組織体制、関係機関との連携調整」等が多かった。○ 講演では、「コロナ禍の保健師活動は歴史に残る出来事」「現在の経験は必ず今後に生きる」「若い保健師達も“けっばる”リーダーの姿をしっかりと見ている」等、現状をポジティブに捉える後押しをしていただき、元気が出た・安心した等の感想が多く聞かれ、リーダーのモチベーション向上につながった。○ 一人ひとりが各々の立場でこれまでの活動を振り返り、周囲から期待されていることやリーダーの役割について再考する機会になった。
報告者	所属・氏名：北海道オホーツク総合振興局保健環境部保健行政室 健康推進課 北山 明子 電話番号：0152-41-0694 アドレス：kitayama.akiko@pref.hokkaido.lg.jp

- ※報告書を提出する際は、案内チラシ、プログラム、配布資料（講師の承諾を得る）をPDF化して添付してください。全国保健師長会ホームページに掲載します。
- ※本様式は、適宜、枠を調整し、できるだけ1枚に納まるよう記載をお願いいたします。
- ※研修終了後できるだけ早めにご提出をお願いいたします。（令和5年3月末〆切）